

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年10月28日

上場会社名 株式会社 メガチップス 上場取引所 東
 コード番号 6875 URL http://www.megachips.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 藤井 理之 TEL (06)6399-2884
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	13,325	△16.6	1,043	△30.6	1,052	△28.3	762	△27.2
23年3月期第2四半期	15,970	△28.5	1,503	△36.6	1,466	△36.2	1,046	△28.2

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 109百万円(△90.1%) 23年3月期第2四半期 1,098百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	31.79	—
23年3月期第2四半期	43.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	29,416	24,798	84.3	1,035.25
23年3月期	29,203	25,453	87.2	1,060.19

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 24,798百万円 23年3月期 25,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	29.00	29.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、配当方針に基づき期末日を基準日として年1回の配当を実施しております。配当金額については、配当性向30%程度、または連結純資産配当率2%程度のいずれか高い方を基本として、連結業績、財政状況、投資計画等を考慮し決定しております。現在、具体的な配当予想額は未定のため、期末配当金及び年間配当金の予想を「—」と表記しております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	△7.6	2,600	△14.9	2,800	△15.7	2,000	△12.6	83.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期2Q	24,038,400株	23年3月期	24,038,400株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	84,020株	23年3月期	30,020株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	23,968,249株	23年3月期2Q	24,291,939株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料については、四半期決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におきましては、東日本大震災の影響による国内景気の停滞から、徐々に持ち直しに転じてまいりましたが、海外景気の減速懸念、円高の進行及びデフレの影響など、景気の下振れリスクの存在により、先行きの不透明感が高まっております。

当社グループが属する電子機器業界におきましては、半導体などの電子部品や民生用電子機器の需要が低下し、電子機器業界全体の市場は前年比減という状況で推移いたしました。

このような厳しい環境の中、当社グループでは、画像や音声・音楽の圧縮伸張処理技術や通信等の当社の独自技術をベースとして、顧客のニーズに応える最適なソリューションを提供することにより、製品の開発・販売及び事業の拡大に注力いたしました。

特に、映像、音声、音楽等のメディアのデジタル化、半導体技術の進歩によるLSIの高性能化、有線・無線の高速通信網の整備及びハイビジョン放送などデジタル放送の多様化により、情報通信分野における当社グループの活躍の場が拡大しております。

これらの成長分野に向けて、ゲーム、アミューズメント、デジタル一眼レフカメラ、デジタルAV（オーディオ・ビジュアル）機器並びにセキュリティ・モニタリング用途向けに、高性能の応用特化型メモリ、システムLSI、自社システムLSIを搭載した電子部品並びにデジタル映像の伝送・記録を中心としたシステム機器などの開発と販売を積極的に進めてまいりました。

しかしながら、市場環境といたしましては、セキュリティ・モニタリング用途のデジタル映像監視システムの需要は堅調に推移したものの、主力製品であるゲームソフトウェア格納用LSI（カスタムメモリ）の需要が低下する結果となり、当社グループの事業を取り巻く環境は前年同期に比べ厳しい状況となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は133億2千5百万円（前年同四半期比16.6%減）、営業利益は10億4千3百万円（同30.6%減）、経常利益は10億5千2百万円（同28.3%減）、投資有価証券売却益が2億1千3百万円あったことにより、四半期純利益は7億6千2百万円（同27.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における総資産は294億1千6百万円（前連結会計年度比2億1千3百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度と比較すると、現金及び預金が46億9千3百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が41億7千9百万円、投資有価証券が8億1千万円それぞれ減少しております。

負債合計は46億1千8百万円（同8億6千8百万円の増加）となりました。主要な項目を前連結会計年度と比較すると、支払手形及び買掛金が11億8千9百万円増加した一方で、未払法人税等が3億6千6百万円減少しております。

純資産は247億9千8百万円（同6億5千4百万円の減少）となりました。この結果、自己資本比率は84.3%（同2.9ポイントの下降）となりました。

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、121億9千6百万円となり、前連結会計年度に比べ46億9千3百万円の増加（前年同四半期は35億4千3百万円の増加）となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、54億5千4百万円の資金の獲得（前年同四半期は38億7千2百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が12億6千6百万円（前年同四半期比24.4%減）となり、売上債権が41億7千9百万円の減少、仕入債務が12億5千1百万円の増加となった一方で、たな卸資産が4億3千4百万円増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、2百万円の資金の使用（前年同四半期は3億7千1百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入が3億3千5百万円あった一方で、長期前払費用の取得による支出が2億9千8百万円、無形固定資産の取得による支出が3千4百万円あったことによるものであります。この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは、54億5千1百万円の資金の獲得（前年同四半期は42億4千4百万円の資金の獲得）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億5千8百万円の資金の使用（前年同四半期は6億4千7百万円の資金の使用）となりましたが、これは主に配当金の支払額が6億9千1百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月10日に公表の平成24年3月期第2四半期（累計）の連結業績予想値と実績値との差異並びに平成24年3月期通期連結業績予想値の修正につきましては、本日公表の「第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,503,256	12,196,328
受取手形及び売掛金	15,159,821	10,980,085
商品及び製品	282,662	291,614
仕掛品	250,519	618,125
原材料及び貯蔵品	104,544	162,180
繰延税金資産	273,434	273,434
その他	172,545	267,505
貸倒引当金	△1,061	△768
流動資産合計	23,745,723	24,788,504
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	215,065	227,437
減価償却累計額	△156,802	△162,677
建物附属設備(純額)	58,262	64,760
その他	382,975	386,182
減価償却累計額	△332,788	△345,536
その他(純額)	50,186	40,646
有形固定資産合計	108,449	105,407
無形固定資産		
その他	63,639	51,218
無形固定資産合計	63,639	51,218
投資その他の資産		
投資有価証券	4,187,223	3,376,930
長期前払費用	665,808	632,840
繰延税金資産	186,008	215,967
その他	249,082	248,632
貸倒引当金	△2,675	△2,675
投資その他の資産合計	5,285,446	4,471,695
固定資産合計	5,457,535	4,628,321
資産合計	29,203,259	29,416,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,987,687	3,177,580
未払法人税等	889,591	523,287
引当金	332,068	545,001
その他	496,232	333,150
流動負債合計	3,705,579	4,579,020
固定負債		
その他	44,346	39,025
固定負債合計	44,346	39,025
負債合計	3,749,926	4,618,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,840,313	4,840,313
資本剰余金	6,181,300	6,181,300
利益剰余金	12,536,142	12,601,957
自己株式	△45,385	△112,777
株主資本合計	23,512,370	23,510,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,326,955	1,668,342
為替換算調整勘定	△385,993	△380,354
その他の包括利益累計額合計	1,940,962	1,287,987
純資産合計	25,453,332	24,798,780
負債純資産合計	29,203,259	29,416,826

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	15,970,578	13,325,508
売上原価	12,818,459	10,544,329
売上総利益	3,152,119	2,781,179
販売費及び一般管理費	1,648,687	1,737,959
営業利益	1,503,431	1,043,219
営業外収益		
受取利息	1,758	2,495
受取配当金	—	450
法人税等還付加算金	6,277	—
未払配当金除斥益	3,530	10,137
雑収入	605	609
営業外収益合計	12,172	13,692
営業外費用		
為替差損	38,754	1,932
投資事業組合運用損	9,947	2,430
雑損失	104	411
営業外費用合計	48,806	4,774
経常利益	1,466,798	1,052,137
特別利益		
投資有価証券売却益	212,755	213,963
特別利益合計	212,755	213,963
特別損失		
固定資産除却損	3,237	45
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,217	—
特別損失合計	4,455	45
税金等調整前四半期純利益	1,675,098	1,266,055
法人税等	628,628	503,998
少数株主損益調整前四半期純利益	1,046,469	762,057
四半期純利益	1,046,469	762,057
少数株主損益調整前四半期純利益	1,046,469	762,057
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	153,466	△658,613
為替換算調整勘定	△101,437	5,638
その他の包括利益合計	52,028	△652,974
四半期包括利益	1,098,498	109,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,098,498	109,083
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,675,098	1,266,055
減価償却費	60,169	55,461
長期前払費用償却額	410,867	285,650
賞与引当金の増減額 (△は減少)	25,890	△38,790
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	40,950	55,002
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	26,415	196,721
受取利息及び受取配当金	△1,758	△2,945
投資有価証券売却損益 (△は益)	△212,755	△213,963
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,603,423	4,179,736
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△457,399	△434,193
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,549,416	1,251,639
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	12,764	△80,389
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	108,119	△197,064
その他	34,928	△4,319
小計	3,669,282	6,318,600
利息及び配当金の受取額	1,650	3,041
法人税等の支払額	△32,675	△867,459
法人税等の還付額	234,510	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,872,767	5,454,183
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△6,495	△6,239
無形固定資産の取得による支出	△40,812	△34,927
投資有価証券の売却による収入	327,170	335,610
長期前払費用の取得による支出	△41,204	△298,925
その他	33,270	2,115
投資活動によるキャッシュ・フロー	371,929	△2,367
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△69	△67,392
配当金の支払額	△647,149	△691,077
財務活動によるキャッシュ・フロー	△647,219	△758,469
現金及び現金同等物に係る換算差額	△53,613	△274
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,543,864	4,693,071
現金及び現金同等物の期首残高	6,485,643	7,503,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,029,508	12,196,328

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

当社は、平成23年5月17日付の会社法第370条（取締役会の決議に替わる書面決議）による自己株式（当社普通株式）取得の決議により、平成23年5月18日に自己株式54,000株を取得いたしました。これにより、自己株式が67,392千円増加しております。